

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

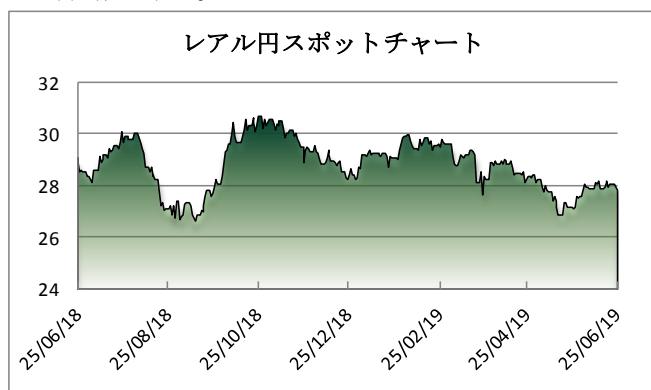
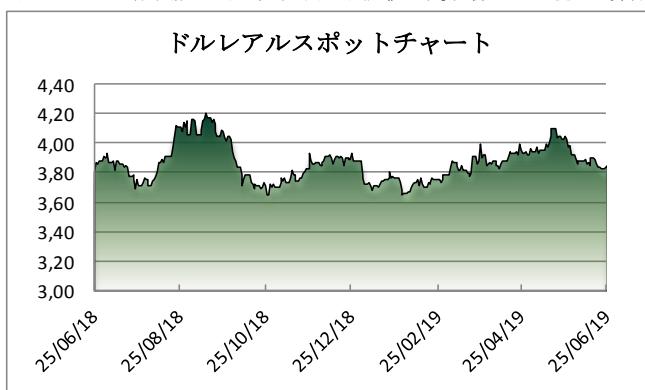
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、Maia下院議長が下院特別委員会での法案票決を来週に延期すると発言したことや(票決実施は今週と予想されていた)、米利下げ期待が後退したことで引けにかけてドル買いレアル安が優勢となり、一時3.85台後半までレアル安が進行。最終的に3.84台後半で取引を終えた他、ボベスペ指数も前日比1.9%安を記録している。先週のFOMCで0.25%の利下げを支持し、現状維持との決定に反対していたセントルイス連銀のブラード総裁は昨日、ブルームバーグ社とのインタビューにおいて、「保険の意味で利下げを実施するには良い時期である」との見方を示す一方、「50bpsの利下げは行き過ぎ」と発言。「米経済は年後半に2%未満まで成長が減速する」との見通しを踏まえると、「緊急対策を講じる必要はないが、利下げを保険の一種として実施すべき」との見解を示している。また、リッチモンド連銀のバーキン総裁もオタワ大学で行われた討論会後、記者団に対し、「FRBが年内に利下げをすべきかどうかは不明」と述べた他、「経済データはこれまで良好だったが、最近はそれほど良くない」との認識を示している。なお、パウエルFRB議長も昨日講演を行っており、「多くのFOMC参加者が、さらに幾分か緩和的な政策の論拠が強まつたと判断している」と語っている。ブラジル国内で進行中の年金法案については、同下院議長が法案票決の延期を示唆しているが、①1日や2日の遅延が最終的な決断に影響を与えることはない。我々は今、今後10年を見据えて議論をしている、②政府は現在315-320票の賛成票を得ている、と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月24日	6月25日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,8254	3,8492	0,62%	-4,31%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,05	27,84	-0,75%	2,47%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3595	4,3765	0,39%	-2,94%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	107,30	107,20	-0,09%	-1,93%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,31	121,84	-0,38%	-0,51%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	102.062	100.093	-1,93%	6,91%	102.617	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	151,30	152,91	1,06%	-15,25%	209,52	148,22
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,66	7,70	0,52%	-12,99%	9,34	7,66
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,96	6,03	1,26%	-5,41%	6,69	5,95
3 Months US Dollar Libor		%	2,33288	2,31125	-0,93%	-8,46%	2,8039	2,3329
CRB Index (国際商品指数)		Index	179,99	180,88	0,49%	1,26%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンブズマン連絡先： 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。